



機能リファレンス「パスワードポリシー」

v1.20.2
2026 年 7 月 21 日更新

目次

概要	3
権限設定	3
パスワードポリシー	4

概要

ユーザーのパスワードポリシーを設定できます。

パスワードの有効期限や有効期限切れ前の警告日数、最低文字数、使用する文字種（英大文字・英小文字・数字・記号）、使用禁止文字、過去のパスワードとの相違数などを設定し、パスワードの安全性を向上できます。

デモサイト URL : https://demo.ss-proj.org/.sys/password_policy

権限設定

システム設定の閲覧・編集等をするには、権限が必要となります。

[システム]の[権限/ロール]で必要な項目にチェックを入れてください。

<https://demo.ss-proj.org/.sys/roles>

パスワードポリシーの編集を行う場合は「システム設定の管理」にチェックを入れてください。

The screenshot shows the SHIRASAGI system settings interface. The top navigation bar includes 'SHIRASAGI', 'サイト管理' (Site Management), 'グループ' (Groups), 'メール' (Email), and 'システム管理者' (System Administrator). The left sidebar lists various system settings categories, including 'グループ' (Groups), 'ユーザー' (Users), '権限/ロール' (Permissions/Roles), '認証' (Authentication), 'サイト' (Site), 'サイト複製' (Site Replication), 'システムのお知らせ' (System Notifications), 'メニュー設定' (Menu Settings), 'パスワードポリシー' (Password Policy), '郵便番号' (Postal Code), '市町村コード' (Municipality Code), '最大ファイルサイズ' (Maximum File Size), '画像リサイズ' (Image Resizing), 'ログイン画面広告' (Login Screen Ads), '診断' (Diagnosis), 'ジョブ' (Jobs), '操作履歴' (Operation History), and 'メールログ' (Email Log). The main content area is titled 'システム設定' (System Settings) and '権限/ロール' (Permissions/Roles). It features a 'ロール名' (Role Name) input field and a '権限設定' (Permission Settings) section. The '権限設定' section includes a 'システム' (System) tab and a list of permissions. The 'システム設定の管理' (Manage System Settings) checkbox is highlighted with a red box. Other permissions include 'アカウントの編集' (Edit Accounts), 'アカウントのパスワード変更' (Change Account Passwords), 'CMSの利用' (Use CMS), 'グループの管理' (Manage Groups), 'GWSの利用' (Use GWS), 'メールログの管理' (Manage Email Logs), 'システムのお知らせ管理' (Manage System Notifications), '権限/ロールの管理' (Manage Permissions/Roles), 'サイトの管理' (Manage Sites), 'ユーザーの管理' (Manage Users), and 'メールの利用' (Use Email). At the bottom, there are '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

パスワードポリシー

(1) 管理画面トップページ左サイドメニューの[システム設定]をクリックします。



(2) 左メニューの[パスワードポリシー]をクリックします。



(3) [編集する]をクリックします。



SHIRASAGI

サイト管理 グループ メール

システム設定

システム設定 パスワードポリシー

① グループ
② ユーザー
③ 権限/ロール
④ 認証
⑤ サイト
⑥ サイト複製
⑦ システムのお知らせ
⑧ メニュー設定
⑨ パスワードポリシー

⑨ 編集する

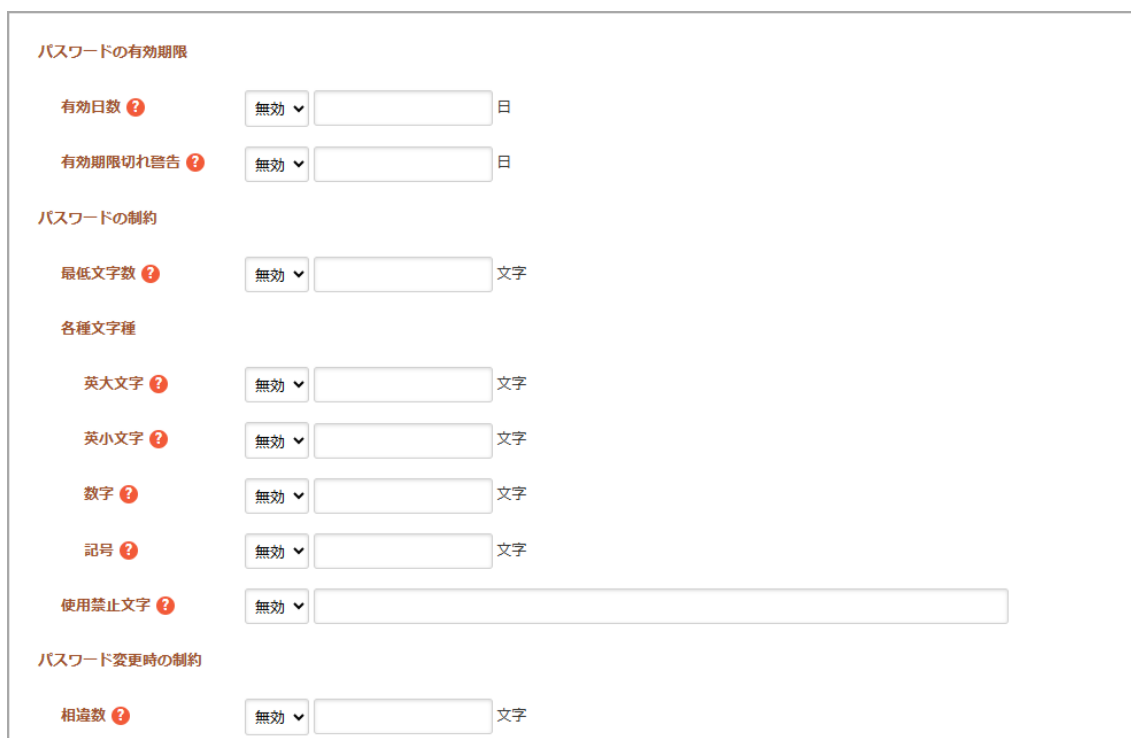
パスワードの有効期限

有効日数 無効

有効期限切れ警告 無効

パスワードの制約

(4) 必要項目を入力します。



パスワードの有効期限

有効日数 無効 日

有効期限切れ警告 無効 日

パスワードの制約

最低文字数 無効 文字

各種文字種

英大文字 無効 文字

英小文字 無効 文字

数字 無効 文字

記号 無効 文字

使用禁止文字 無効

パスワード変更時の制約

相違数 無効 文字

パスワードの有効	
期限有効日数	パスワードの有効日数を設定します。 ここで指定した日数以内にパスワードを変更する必要があります。
有効期限切れ警告	パスワードの有効期限が切れる前に、有効期限切れ警告を表示する日数を設定します。 例えば「3」を設定すると、有効期限 3 日前に警告を表示します。

パスワードの制約	
最低文字数	パスワードの最低文字数を設定します。 ここで指定した文字数以上のパスワードを設定しなければなりません。 例えば「8」を設定すると、パスワードの長さは 8 文字以上でなければなりません。
各種文字種	
英大文字	英大文（A～Z）の最低文字数を設定します。 例えば「2」を設定すると、最低でも 2 文字の英大文字をパスワードに含まなければなりません。
英小文字	英小文字（a～z）の最低文字数を設定します。 例えば「2」を設定すると、最低でも 2 文字の英小文字をパスワードに含まなければなりません。
数字	数字（0～9）の最低文字数を設定します。 例えば「2」を設定すると、最低でも 2 文字の数字をパスワードに含まなければなりません。
記号	記号の最低文字数を設定します。 例えば「2」を設定すると、最低でも 2 文字の記号をパスワードに含まなければなりません。
使用禁止文字	パスワードに利用できない文字を設定します。 例えば「xyz」を設定すると、パスワードとして x, y, z の各文字を利用できなくなります。
パスワード変更時の制約	
相違数	パスワード変更時に前回のパスワードと異ならなければならない文字数を設定します。

(5) [保存]をクリックすると、変更内容が反映されます。